

笑顔いっぱい

やさしさの花 がんばりの花 げんきの花

<校長室だより>

令和7年10月10日

NO. 4

豊橋市立福岡小学校長
山 田 浩 一

2学期が始まり、1か月が経ちました。保護者のみなさまのご協力をいただきながら教育活動をすすめることができます。今学校では、6年の修学旅行を終え、1年～4年の福岡ウォークが順次始まっています。5年の野外活動の準備もすすんでいます。こうした行事も多くありますが、日々の授業も充実させていきます。



教育委員会の学校訪問にて

9月10日（水）、豊橋市教育委員会による学校訪問があり、授業参観等を通して本校の子どもたちに対し、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。

【指導主事の先生から】

- 落ち着いて授業に取り組んでいた。
- 子どもたち同士の関係がよく、グループ学習で男女関係なく意見を出し合ったり、教え合ったりする姿が印象的だった。
- 休み時間にたくさんの子があいさつをしてくれた。
- 学校全体に温かな雰囲気を感じた。子どもたちの表情がとてもよい。

6年 修学旅行

10月2日（木）3日（金）の2日間、6年生が奈良・京都方面へ修学旅行に行ってきました。バスガイドさんやボランティアガイドさん、旅館の方々から、礼儀正しくきちんとした態度のことを褒めていただきました。ルールを守り、マナーよく過ごすことができ、笑顔いっぱいの思い出に残る2日間となりました。



【修学旅行をふりかえって】しおりに書かれたものからの抜粋

- ガイドさんなど、いろいろな人に支えてもらっていて、その人たちにしっかりあいさつをする大切さを感じました。
- 友達といっしょに2日間もずっと過ごす楽しさを改めて感じました。
- 楽しかった思い出、仲間と過ごした時間のことをいつまでも忘れずに覚えていきたいです。
- 教科書では学べない歴史を見たり聞いたりしてとても勉強になりました。

- あの大きな大仏、二条城のうぐいす張りの床、くぎを使わずに組み立てた清水寺の舞台など、昔の人の技術のすごさを感じました。
- 自分は班長としてみんなをリードする立場だけど、みんながいてこそ班として成り立つから、仲間の大切さを改めて感じました。
- 野外活動の時には班ごとの食事でしたが、今回は学年みんなで集まって食べることができて「なんかいいな」と感じました。出し物もおもしろくて楽しいと感じました。
- 2日間過ごして、友達の知らなかった一面を知ることができ、クラスの仲が深まる修学旅行になりました。

敬老メッセージで表彰されました

「敬老キャンペーン・あいち・おじいちゃん、おばあちゃんに手紙を書こう」で、3名の児童が入選しました。おめでとうございます。

手紙がとても心温まるすてきな内容なので紹介します。

◆6年：向坂 薫 さん

いつも朝に、「おはよう」「いってらっしゃい」と言ってくれてありがとう。そのおかげで学校に行くのがんばることができます。これからもよろしくお願いします。

◆5年：高木 莉春 さん

グランマの声は魔法だ。おはよう、おやすみ、それだけなのにほっとする。ほかほかの毛布みたい。鹿児島に行って魔法の声を聞きたいな。私はありがとうの魔法をかけるよ。

◆3年：杉浦 朱織 さん

ばあちゃんが作った野さいがせかいで一番おいしいよ。あいじょうたっぶりのお野さいをいつもありがとう。こんどお手つだいするね。ずっと元気でいてね。

詩・作文コンクールで最優秀賞

全市で開催の「詩・作文コンクール」で、3年：榊原颯介さんが見事最優秀賞に選ばれました。『ぼくのこころ』というすばらしい詩です。味わいながら読んでいただきたいです。

『ぼくのこころ』

ポーン ポーン
あっ またとんでいった
全然長くつづかない
友だちは上手にリフティングできるのに
ぼくのボールは あっちこっち

なんでかな
うまく足に当たらない
シューズがだめなのかな
ボールの空気がないからかな
ぼくの気持ちも あっちこっち

ボールにぼくの気持ちがばれているみたい

あせって あわてて 強くけると
またまた ボールは あっちこっち

いつかあの子みたいにできるかな
ボールと心がひとつになって
ポーン ポーンと
リズムよくできるかな

ぼくがイライラしていると
ボールも大きくとんでっちゃう
ぼくが集中していると
ボールはスッとまっすぐ上がる

いつかあの子みたいにできるかな
ボールとなかよくなりたいたい